

参加者が増え、議論が大いに盛り上がりました！

第2回ワークショップは、参加者が前回より大幅に増え、議論が大いに盛り上がりました。

まず、市民ヒアリングや第1回ワークショップの成果を基にして、美東地域の新しい拠点が備えるべき要素等について計画チームが整理したものを説明しました。その上で、それぞれに必要な場所や空間について抜けているものがないかなど、グループ毎に確認しました。

次のステップでは、色紙の大・中・小の円で示した必要な空間を、はさみで切り取り、相互の関係を考えながら計画図をつくりました。計画内容を示すキャッチコピー等をつけて全体で発表し、会場は大いに盛り上がりました。

また、建設位置についても、基本構想段階から候補地が1つ増え、現実的な条件を整理し、最適な場所について議論しました。早く確定させることが必要だとの意見が多く出されました。

今回は、今回のワークショップで皆さんに考えて頂いた空間の関係図を、具体的な空間に置き換えて行くととても面白い段階です。皆さんで知恵を絞りましょう！

3回目からの参加も大歓迎です！皆さんの参加をお待ちしています。



初参加の方も多く、議論が大いに盛り上がりました

第2回市民ワークショップ プログラム

ステップ 1 はじめに

ステップ 2 第2回市民ワークショップの流れを説明

ステップ 3 第1回ワークショップを振り返りました

ステップ 4 第1回ワークショップの成果を基に「新しい地域の拠点が備えるべき基本要素」を確認
第1回ワークショップで出された意見、ヒアリングで出された意見などを整理して、施設づくりの目標と備えるべき4つの要素、目標を実現するために必要な機能、必要な場所・空間にまとめたものを確認しました。

ステップ 5 必要な場所・空間について相互の関係を考え、「空間の関係図」をつくってみましょう！

・建設候補地について話し合しましょう
・必要な場所・空間の相互の関係を考えながらみんなで話し合いながら「空間の関係図」をつくりました。

ステップ 6 まとめ



みんなで考える新しい拠点づくりの流れ

◎第1回ワークショップ 12/15(日)

- ・まちの魅力、課題は何？
- ・こんな複合施設だったらいいな！



現在
まどめ中

◎美東中学校ワークショップ 1/16(木)

◎第2回ワークショップ 1/17(金)

- ・こんな使い方ができたらいいな！
建物の機能とつながりを考えよう
- ・総合支所、公民館、図書館が複合すると実現できそうなことを考えよう



◎第3回ワークショップ 2/14(金)

- ・計画案の比較検討
- ・建設候補地の比較検討

次回
開催



◎第4回ワークショップ 4/10(金)

- ・基本計画について説明
- ・パブリックコメントの実施
- ・住民説明会 5回(予定)実施



基本計画のとりまとめ



◎第5回ワークショップ

- ・配置、平面計画をみんなで考えよう
- ・内部と外部空間のイメージを考えよう



◎第6回ワークショップ

- ・平面計画、断面計画をみんなで確認
- ・建物の外観イメージを検討しよう
- ・建物の性能を比較しよう



基本設計のとりまとめ

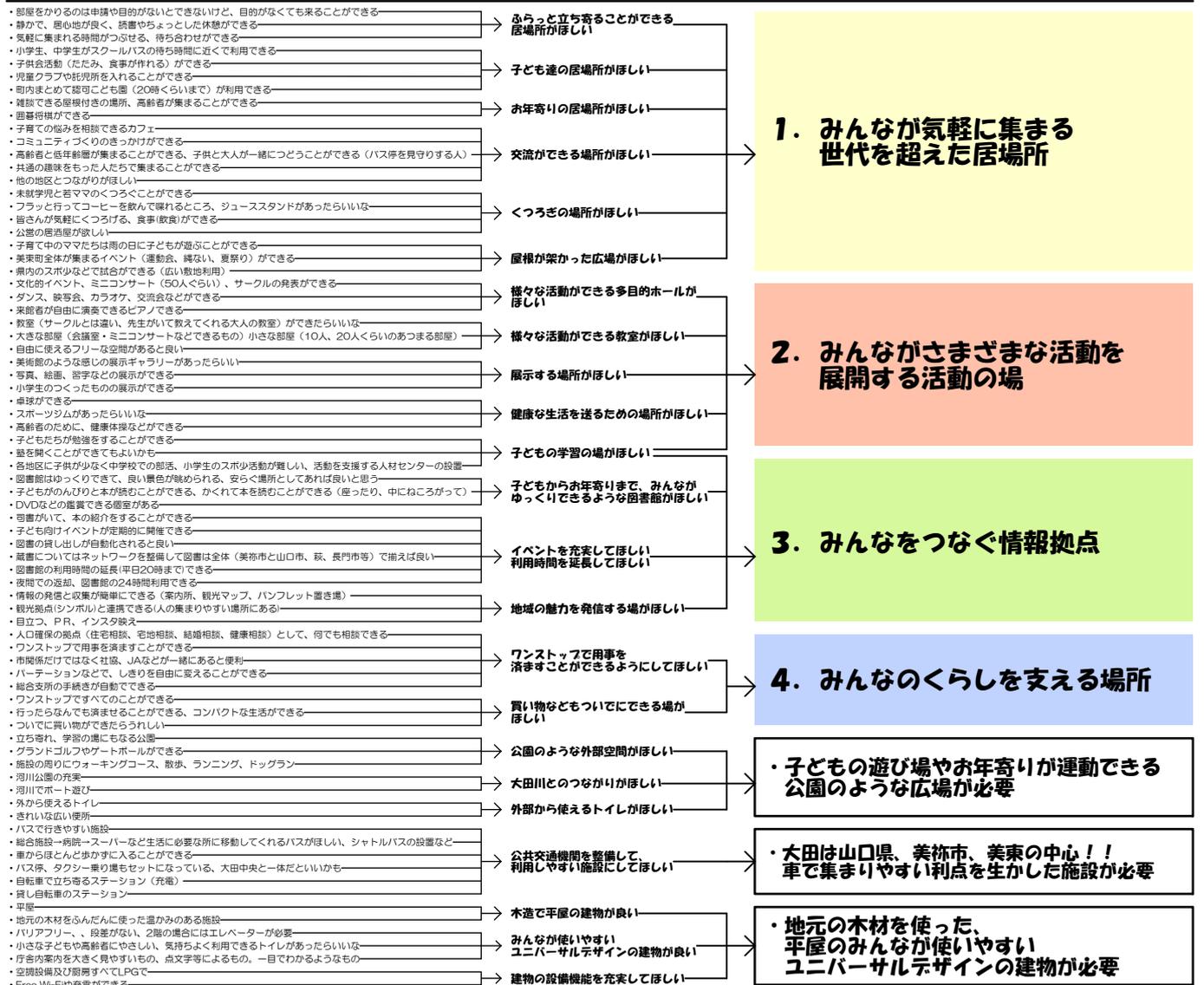


実施設計

第1回市民ワークショップ、市民ヒアリングで出された意見のまとめについて説明しました

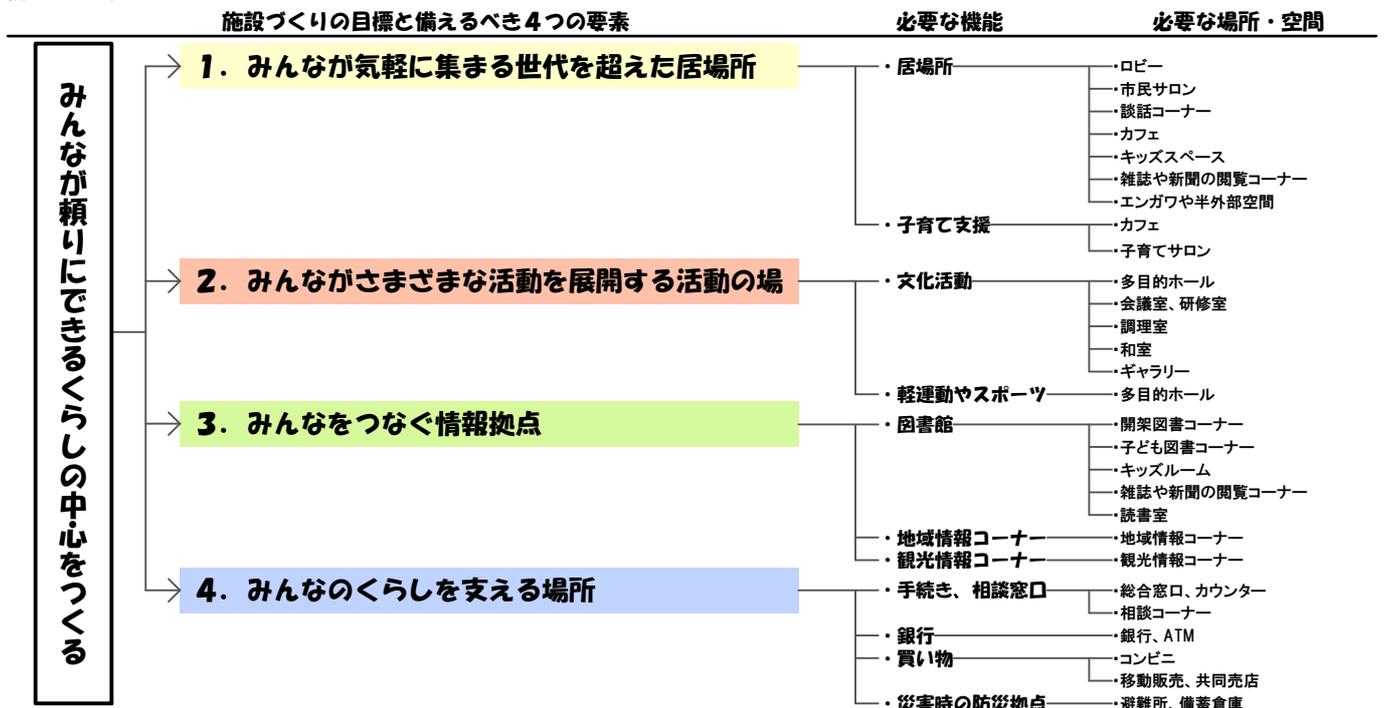
ワークショップで挙った、新しい地域の拠点が「…だったらいいネ！」についての意見

「…だったらいいネ！」を実現するための新しい地域の拠点づくりの目標



新しい地域の拠点到備えるべき基本要素について、まとめた内容を確認しました

第1回市民ワークショップや、個別ヒアリングの中で出された意見を、計画チームが整理して、施設づくりの目標と備えるべき4つの基本要素、目標を実現するために必要な機能、そのために必要な場所・空間にまとめました。その内容を、第2回市民ワークショップの中で、みんなで確認しました。



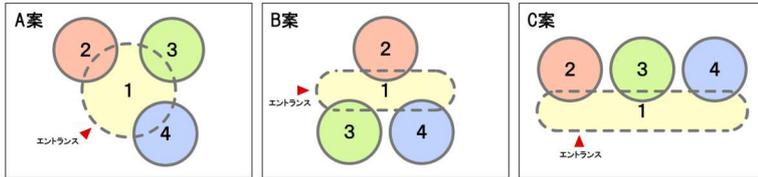
必要な場所・空間について相互の関係を考え「空間の関係図」をつくりました

- 1) 4つの要素のつながり方について、大きく3つのタイプを用意しました。各グループで検討し、そのタイプの中からひとつを選んでもらいました。 ※例以外のタイプも可
- 2) 色紙の中の必要だと思う空間要素を切り取り、入口の位置を決め、空間要素相互の関係を考えながら貼付けてもらいました。 ※必要な場所・空間要素がない場合は書き加えても良い
- 4) ロビー等の共有空間については、マジックで書き加えて、「空間の関係図」をつくりました。
- 5) グループで考えた「空間の関係図」に特徴を示すタイトルをつけ、全体に発表しました。



グループ毎に考えた「空間の関係図」を発表しました

空間の関係図の例



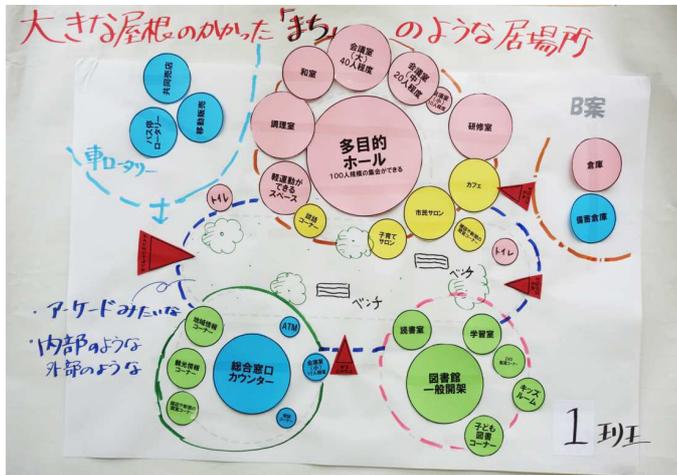
凡例

1. みんなが気軽に集まる世代を超えた居場所
2. みんながさまざまな活動を展開する活動の場
3. みんなをつなぐ情報拠点
4. みんなの暮らしを支える場所

各グループでつくった「空間の関係図」を紹介します

グループ1

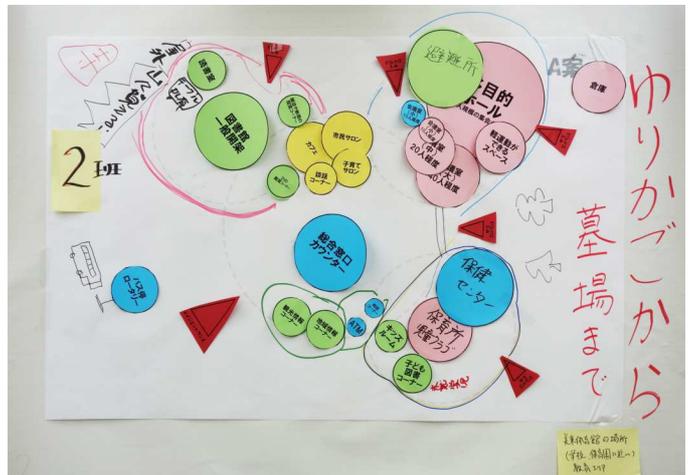
大きな屋根のかかった「まち」のような居場所



- ・中通りを大きな屋根のかかったアーケードのように
- ・役場、多目的ホール（公民館）、図書館を配置して、中通りでみんなが交流できたらいいな
- ・中通りへは、自由に出入りができる

グループ2

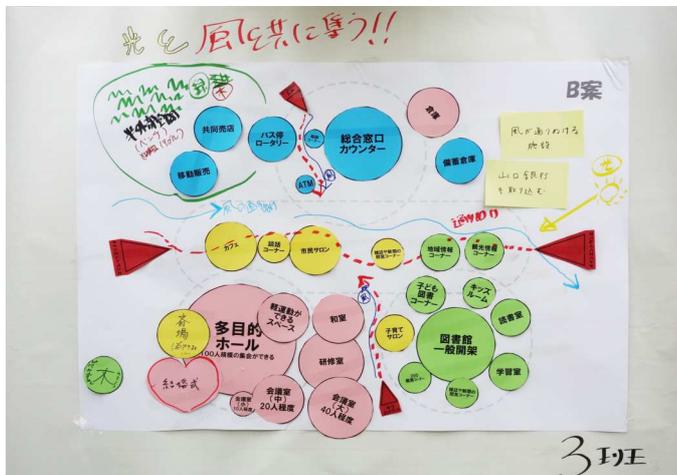
ゆりかごから墓場まで



- ・大田中央バス停付近を建設場所とすることを想定
- ・保健センターを児童クラブ等の教育関係に
- ・美東センターを使いながら、足りないものを補完

グループ3

光と風と共に集う！！



- ・よく光が入るように、よく風が抜けけるようにつくったらどうか
- ・両サイドを挟むように機能を配置
- ・真ん中を突き抜けられるようにし、どこかを通らないと目的の場所に行けないではなく、共有スペースを介する

グループ4

「おもてなしエリア」と「教育エリア」でまちづくり



- ・まちづくりを大きなテーマに分割案でまとめた
- ・(保健福祉センター付近)を教育エリア、現在の保健センターを利用して公民館として活用し、増築で図書館を整備する
- ・(大田中央バス停付近)をおもてなしエリア、美東町の顔として行政機能を整備

グループ5

市民がつながる自由空間



- ・市民がつながる自由空間をテーマに
- ・いろいろな目的で利用する人たちとホールで出会う
- ・ここに来たらほっこりできる場所になればいいな

建設候補地について、意見を交わしました！

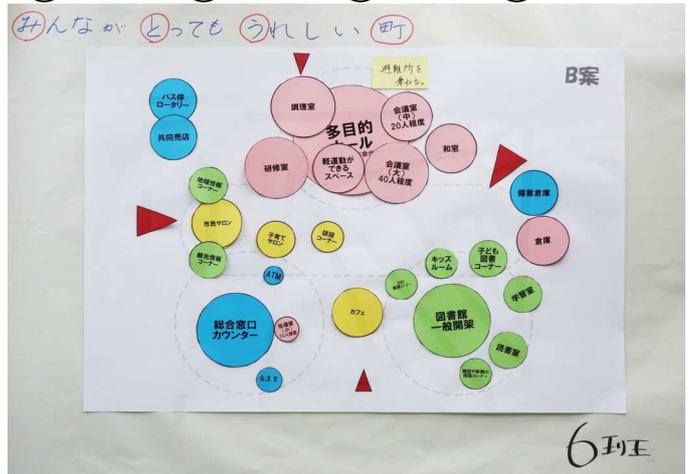
建設候補地について、概略説明を市役所より行いました。建設候補地は「敷地①保健福祉センター付近」と「敷地②道の駅周辺」の2カ所としていましたが、「敷地②」については、民間事業者の進出が見込まれ、新しい総合支所の建設が困難となる可能性が出たため、「敷地③大田中央バス停付近」を新たな候補地として加え、建設場所の検討を行うことになりました。それぞれの候補地について、利点・欠点をまとめたものを基に意見を交わしました。次回のワークショップで更に、詳細に比較検討を行い、最適な建設場所について方向性を決定したいと考えています。

第2回 市民ワークショップ 感想カード

- 今日のワークショップで意見がたくさん出てとっても良かったです。1つのテーマが人それぞれで意見がありました。第1回目と今日の2回がすごく良い時間でした。3回目をもっとたくさんの人と良い意見が出るように協力したいです。(E.U)
- 空間関係図を楽しく作りました。コンセプトが決まれば、おのずと決まってくると思います。ただ運用する人材やノウハウの方が重要になってくると思います。(H.K)
- 建設場所をそろそろ絞って協議しないと具体的な提案ができないのでは。併せて予算についても提案して頂きたい。(I.K)

グループ6

みんなが、とっても、うれしい、町



- ・みんながとってもうれしい町、美東町
- ・一箇所に、支所、公民館、図書館をまとめて、みんなが気軽に来れるようにした

建設候補地の比較検討

	①美東保健福祉センター付近 敷地面積:約5,700㎡	②道の駅とう周辺 敷地面積:約3,500㎡	③大田中央バス停付近 敷地面積:約4,400㎡
用地取得	所有地のため用地取得の必要なし	○ 所有地のため用地取得が必要	×
公共交通の利便性	バス停が近い。公共交通機関が近い	×	○ 真直に位置し、バス停が比較的近い
車での利便性	従来から賑わった場所にあり、建設の位置が分かりやすい	○ 真直に位置し、建設の位置が分かりやすい	○ 交差点に面するため、建設の位置が分かりやすい
徒歩での利便性	比較的近道は多いが、安全に徒歩でアプローチできる	○ 比較的近道は多いが、安全に徒歩でアプローチできる	○ 中道りに近く、安全に徒歩でアプローチできる
水防対策	一部あり(保健福祉センター空間付近)	△ なし	○ なし
洪水浸水区域	浸水区域に該当しないが、重要センターで0.5m程度の洪水浸水区域となっている	○ 0.5m程度の洪水浸水区域となっている	×
周辺施設との関係	○ 1.事業中、保健福祉センターが利用できない 2.保健福祉センターと近接している 3.商店街、小学校、中学校、公民館、美東病院がある。商業、教育、文化、医療、福祉と一体的に整備することで、こどもの街が生まれ、活性化が期待できる	○ 図書館の建設の可能性がある 2.道の駅やサイゼリヤ等の施設があるため、買い物や飲食の利便性が高い 3.商店街と一体的に整備することで、こどもの街が生まれ、活性化が期待できる	△ 一部重要施設のため用地取得の必要 2.バスロータリーと一体的に計画することが可能 ○ 交差点に面するため、建設の位置が分かりやすい ○ 中道りに近く、安全に徒歩でアプローチできる ○ なし ○ 0.5m程度の洪水浸水区域となっている

- 少しくらい考えが違っても美東のこれからを真剣に考えているという点ではグループ全員が一緒でした。心強く感じました。地に足のついた本当に地域の力になる場所を生み出していけると思います。(S.T)
- 初めて参加しましたが、1回目の時にたくさんの意見が出て、それが分かりやすく集約してあって、みなさんのパワーに驚きました。自分は物理的なアイデアはなかなか考えるのが苦手なのですが、キャッチコピーを考えるのにみんながとってもうれしい町が浮かんで少しでも役に立てたのがうれしかったです。(Y.S)

**美東地域の新しい拠点づくりを考える
第3回 市民ワークショップを開催します！**

日時:令和2年 2月14日(金) 18:30~

会場:美東保健福祉センター 大ホール

3回目からの参加も大歓迎！！

世代・地区に関わらず多くの方のご参加をお待ちしています。

第3回市民ワークショップの内容

- ・計画案の比較検討
- ・建設候補地の比較検討

**事前申込不要
誰でも参加OK！**

お問い合わせ先

〒754-0291 美祢市美東町大田5936
美祢市美東総合支所 総合窓口課
 電話:08396-2-5000 fax:08396-2-5111
 メール:m-sogomadoguchi@city.mine.lg.jp
 基本計画・基本設計策定業務受託事務所
株式会社 龍環境計画(03-3383-8673)